

建築史 (History of Architecture I)

担当教員名	東野 アドリアナ	
学科、科目詳細	建築学科 1年 後期 専門科目 必修科目 1単位 講義	
学習・教育目標	(A)(B)	
科目的概要	建築史 1 では、古代から近世までの日本建築の様式、空間特性を各時代の特質と歴史的な変遷を、社会的・文化的背景と関連づけながら解することを目的とする。見学を通して、日本各時代の特有の空間構成を体験する。	
テキスト(参考文献)	コンパクト版 建築史、建築史編集委員会、彰国者	
履修上の注意	講義準備として教科書を読む、レポートにまとめて提出すること。 日本建築史の基礎的な知識を身につけるべく予習・復習を行う。	
目標達成度(成績) の評価方法と基準	合格の対象としない欠席条件(割合) 試験(30%)とレポート(70%)で評価する。 総合評価が60点以上のものを合格とする。	1/4以上の欠課
連絡先	Adriana@akashi.ac.jp	

授業の計画・内容

第1週 建築史とはなんですか？ 竪穴住居と高床式

第2週 古代の神社建築

第3週 仏教建築の伝来

第4週 古代の都市計画と住宅

第5週 浄土教の建築

第6週 中世の仏教建築

第7週 中世の神社建築

第8週 中世の住宅から書院造へ

第9週 城郭建築

第10週 茶室と数奇屋

第11週 近世の寺社建築

第12週 大仏様式の浄土寺淨土堂を見学

第13週 中世時代の民家、千年屋:箱木家を見学

第14週 中世寺院と平安時代の堂、鶴林寺を見学

第15週 民家

期末試験